

辺地に係る公共的施設の総合整備計画について

辺地に係る公共的施設を総合的に整備するため、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第1項の規定に基づき、別紙のとおり総合整備計画を定めることについて、議会の議決を求める。

平成25年2月18日 提出
霧島市長 前田 終 止

（提案理由）

山ヶ野地区住民の利便性の向上、地域の活性化を図るため、辺地に係る公共的施設に関する総合整備計画を定めることについて、議会の議決を求める。

(資料)

総合整備計画書

鹿児島県 霧島市横川町上ノ 山ヶ野辺地

(辺地の人口90人 面積3.2km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

霧島市横川町上ノ

(2) 地域の中心の位置

霧島市横川町上ノ505番地1

(3) 辺地度数 131点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地区は、標高500～700mの小山岳が起伏する山間地にあり、横川市街地から7km離れた農村地帯である。高齢化率65%と非常に高齢化が進んでいるなか、市街地をはじめ公共、医療機関等への交通手段としては、自家用車や巡回バスに頼らざるを得ない状況にある。

また、本地区はその昔我が国有数の金山で栄えた地域であり、坑道掘り跡や製錬所跡を数多く残し、金採掘が行われた歴史的名所として県内外からの来訪者も年々増加している。

(1) 道路・橋りょう

市道横川～山ヶ野線及び山内田線は、市街地と本地区を結ぶアクセス道路で、幅員が狭小で、カーブが多く、離合には安全な位置までバックせざるをえない状況にある。また、梅雨時には土砂崩土による災害が発生しやすく、交通に支障を来している。

これらの市道を改良舗装することにより、交通の安全性と利便性が高まるだけでなく、地域生活の安定と観光資源を活用した地域活性化が期待できる。

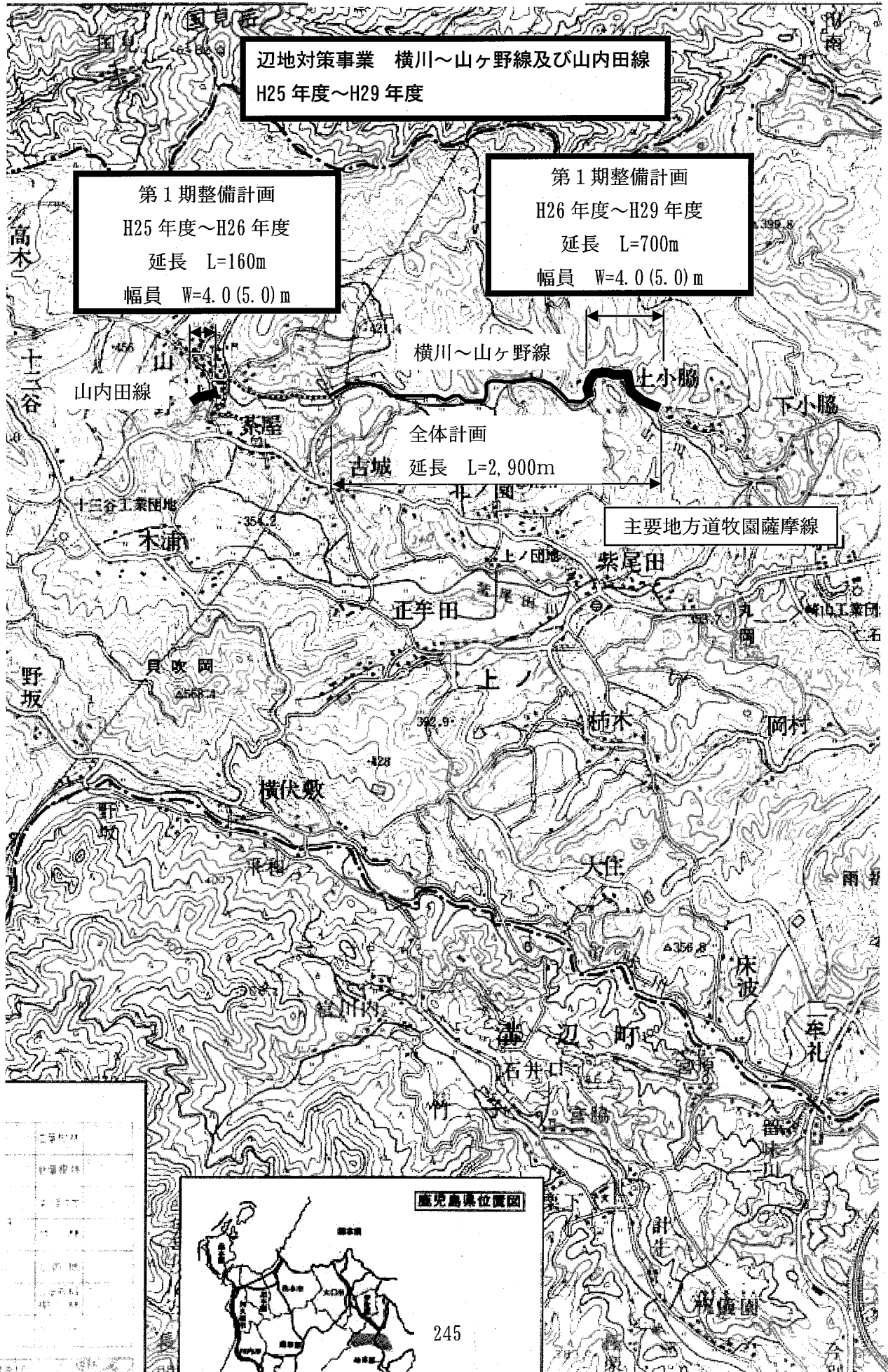
3 公共的施設の整備計画

平成25年度から平成29年度まで 5年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
				特定財源	一般財源	
道路・橋りょう	霧島市		184,000	0	184,000	184,000
合計			184,000	0	184,000	184,000

位置図



辺地対策事業 横川～山ヶ野線及び山内田線
H25年度～H29年度

第1期整備計画
H25年度～H26年度
延長 L=160m
幅員 W=4.0(5.0)m

第1期整備計画
H26年度～H29年度
延長 L=700m
幅員 W=4.0(5.0)m

全体計画
古城 延長 L=2,900m

主要地方道牧園薩摩線

宮城県位置図